

貸借対照表

2008年3月31日現在

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	千円	(負債の部)	千円
流動資産	3,424,895	流動負債	1,197,669
現金及び預金	2,259,625	買掛金	395,066
売掛金	814,906	未払金	90,167
前払費用	60,206	未払法人税等	349,806
未収入金	80	未払消費税等	42,847
立替金	220,369	未払費用	215,707
繰延税金資産	69,491	預り金	14,230
その他の流動資産	218	賞与引当金	89,680
		その他の流動負債	166
		固定負債	47,332
		役員退職慰労引当金	47,332
固定資産	790,108	負債合計	1,245,001
有形固定資産	314,558	(純資産の部)	
建物附属設備	131,262	株主資本	2,970,002
工具器具備品	183,296	資本金	478,800
無形固定資産	37,602	資本剰余金	344,513
電話加入権	37,602	資本準備金	344,513
投資その他の資産	437,948	利益剰余金	2,146,690
敷金保証金	285,095	利益準備金	6,100
繰延税金資産	152,853	その他利益剰余金	2,140,590
		別途積立金	1,391,000
		繰越利益剰余金	749,590
		純資産合計	2,970,002
資産合計	4,215,004	負債及び純資産合計	4,215,004

損 益 計 算 書

2007年4月1日から
2008年3月31日まで

科 目		金 額	
		千円	千円
売	売 上 高		7,204,841
	売 上 原 価		5,288,305
	売 上 総 利 益		1,916,536
営	販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		701,795
	営 業 利 益		1,214,741
	営 業 外 収 益		
	受 取 利 息	6,756	
	そ の 他 の 収 益	25,532	32,287
経	営 業 外 費 用		
	そ の 他 の 費 用	6,935	6,935
	経 常 利 益		1,240,093
特	特 別 利 益		
	資 産 売 却 益	0	
	そ の 他	11,571	11,571
特	特 別 損 失		
	資 産 除 却 損	6,166	6,166
	税 引 前 当 期 純 利 益		1,245,499
	法 人 税 , 住 民 税 及 び 事 業 税	476,397	
	法 人 税 等 調 整 額	38,975	515,372
	当 期 純 利 益		730,127

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のないもの……移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産のうち自社利用のものについては法定耐用年数による定率法によっております。ただし、特定のクライアントとの契約に基づくサービス提供目的の有形固定資産につきましては、クライアントとの契約期間にわたり償却しております。

②無形固定資産のうち自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(取得期に全額償却)に基づく定額法によっております。ただし、特定のクライアントとの契約に基づくサービス提供目的のソフトウェアにつきましては、クライアントとの契約期間にわたり償却しております。

(会計方針の変更)

当事業年度から、法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降取得の有形固定資産については、改正後の法人税法に規定する償却方法に変更しております。これに伴う営業利益、経常利益及び税引き前当期純利益に与える影響額は軽微であります。

(追加情報)

当事業年度から、法人税法の改正に伴い、従前より所有している有形固定資産の残存価額については、5年間の均等償却を行う方法を採用しております。これに伴う営業利益、経常利益及び税引き前当期純利益に与える影響額は軽微であります。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金は、債権の貸倒れの損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金は、従業員賞与に備えて支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

③役員退職慰労引当金は、役員への退職慰労金支給に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引にかかわる方法に準じた会計処理によっております。

(5) その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計方針

税抜方式を採用しております。

2. 貸借対照表等に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 740,613千円

(2) 関係会社に対する金銭債権・金銭債務
短期金銭債権 433,646千円

(3) 債務保証

株式会社WOWOWが貸借している東京都江東区の土地3,892.27㎡に対し連帯保証を行なっております。
(年間賃貸料 28,933千円)

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高	
① 営業取引高	
売上高	3,351,089千円
仕入高	22,425千円
販売費及び一般管理費	17千円
② 営業以外の取引高	
	一千円

4. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産(流動)	
賞与引当金	35,872千円
未払事業税	27,996千円
未払事業所税	5,610千円
その他	14千円
合計	69,491千円

繰延税金資産(固定)	
役員退職慰労引当金	18,933千円
減価償却超過額	132,302千円
有価証券	1,200千円
その他	418千円
合計	152,853千円

5. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社及び法人主要株主等

属性	相手先会社名	住所	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の所有
親会社	(株)WOWOW	東京都港区	5,000,000千円	放送事業	95.21%
関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
役員の兼任等	事実上の関係				
取締役2名 監査役2名	コールセンター業務の請負	コールセンター業務の請負	3,351,089千円	売掛金	321,639千円
		土地貸借の保証	28,933千円	-	-

(注) 取引条件ないし取引条件の決定方針等

①コールセンター業務の請負については、個別に見積書を提出し価格交渉の上、決定しております。

②土地貸借の保証については、2.貸借対照表等に関する注記(3)をご参照ください。

(2) 兄弟会社等

属性	相手先会社名	住所	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の所有
親会社の 子会社	(株)WOWOW マーケティング	東京都港区	400,000千円	WOWOW加入獲得業務	0.00%
関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
役員の兼任等	事実上の関係				
なし	コールセンター業務の請負	コールセンター業務の請負	9,693千円	売掛金	-

(注) 取引条件ないし取引条件の決定方針等

コールセンター業務の請負については、個別に見積書を提出し価格交渉の上、決定しております。

7. 一株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	279,135.54円
(2) 1株当たり当期純利益	68,620.96円

8. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

(注) 本計算書類の記載金額は表示単位未満の端数を四捨五入して表示しております。